



六桜花

やさしく かしく たくましく
～未来を創造的に生きる力の育成～

有田市立
初島小学校
(校長室だより)

R7・9・16

No.38

5年生

【单元名】みんなが安心できるまちへ～認知症サポーターと考える防災と人権～



6年生

【单元名】小さな命を守る～妊婦の方・未就学児と考える防災と人権～



世界陸上
女子
マラソン
7位入賞
小林香菜選手

スタートからゴールまで魅入ってしまいました。諦めずに最後まで前の選手を追い続ける姿。感動でした。ゴール後のインタビューを聞いてこの感動の意味がわかりました。(↓記事)

「自分はずっと楽しみながらマラソンをやってきたので、1人での合宿は孤独で精神的に一番きつかった。代表に選ばれたプレッシャーも大きく、気持ちが辛い時期もありました。」「7月、8月は、ずっと山で練習してきたんです。一個一個の練習がきつかったですし、合宿はひとりで孤独だったので、精神面が一番きつかったんですけどそんな時、電波の悪い山の中でも、家族や友人が電話に付き合ってくれたりしたので**みんなのためにも頑張ろう**と思うことができました。」「本当に最高でした。みなさんが沿道で絶え間なくずっと応援してくださって、特に、秋葉原や折り返し地点では、頭が痛いくらい声が聞こえて**本当にありがたかった**です。」

「**みんなのためにも頑張ろう**」

孤独な戦い・厳しい練習のなかで、家族や友人の支えがあって、スタート後は沿道からの大声援が後押ししてくれて。感謝の気持ちがあふれて、あの走りができたのだろう。「感謝の気持ちをもつと人は何倍も頑張ることができる」と聞いたことがある。人と人の心のふれあいが感謝の気持ちを生み、大きな感動につながる。

初小の子ども、「誰かのために」と頑張っている姿が出せますように・・・